

こん	匹、(魚)
こん	行かない
こんかい	来なさい
こんかん	こないか
こんくりや	このくらい
こんくんにゃ	このくらい
こんごろ	この頃
こんごりゃ	この頃
こんた	貴方
こんだ	今度
こんてん	この手の品物
こんにゃ	今夜
こんぼ	てまり
こんもね	こないから
○こんわれ	この人
こんやさにゃ	今夜にかけて

さいた	仕事をされた
さいなら	さようなら
さいのかわら	むだなこと
さいもんかたり	浪花節語り
ざがき	甘柿の一種
さがし	竹馬
さかしか	元氣
さかんばち	大きい皿
さきやあ	土地等の境
さくばみち	耕作道
さしあけ	家の屋根等から張り出した部分
さした	された
さしもん	家の建築の横木の大きいもの
○さす	するの敬語
さす	花が咲く
さする	撫でる、枝を落とす
さだち	夕立
さであつめる	何でも手当たり次第に集める
さつさんと	しないですか

〇 さっさ	急いで
さっさんかなん	しませんか
さっちが	是非とも
さなか	最中
さなぼり	田植終わり
〇 さばけん	はからだらない
さばく	髪を梳く
さぶた	用水路の仕切り板
さま	台所等にある明かり窓
〇 ざまなし	意氣地なし
さらいねん	再来年
さらみえ	丸見えすること
〇 さるく	歩きまわる
さるくな	あるくな
さるまた	猿股、男用のパンツ
〇 さんか	さむい
ざんじん	人々
さんちく	釣竿に使う竹
さんばさんば	さようなら
・・じ	・・です
しあさって	明明後日
〇 しーか	酸っぱい
〇 しいきらん	できない
しいぐりや	競争すること
しいとらす	愛している
しえいいいっぴやー	精一杯
しえいしえい	先生
しえいうお	瀬でとれる魚
しえいきゅうじん	性急人
しえかする	急がせる
しえからしか	やかましい
しえかる	閉じられる
しえきころす	腹がひどく痛む
しえきたんぐわん	石油缶
しえきつむる	戸や障子などが開いたところがない様に閉じる

しえぎり	小さい魚を骨と一緒に切って生で食べる料理
しえく	腹が痛むこと、戸を閉める、急ぐ
しえし	世話を主としてする人
①しえしえる	ふれる
しえしえんのきんたま	気の小さい人
しえしかう	働く
じえたん	下水溝
しえつなか	窮屈だ
じろ	かまど
①しえわらしか	やかましい
しえんぞく	鉈の金の所が取れない様に柄に打ち込む楔
じえんもち	富裕な人
じえんもん	乞食、ものもらい
しかぶる	漏らす
①じき	すぐに
じきたくれ	直接
しきる	海がしける
じけんなか	みっともない
じご	おしり、肛門
しこして	準備して
①しこっとる	威張っている
しこてこ	ひどく
しこむ	酒味噌等の原料を作る
じこもん	利口者
じだ	地面
しただご	のばし団子
したっちゃ	・・しても
じっくりぬれた	ずぶぬれになった
じっくりわり	水たまり
しっとらる	しっている
しってるごて	ご存知のとおり
しっぽく	応接台、飯台
しとる	湿気がくる
しなぶる	萎
しの	収納のこと
じのもんじゃけん	地元の人だから

じびっとる	漏らしている
しまう	済んだ
しまおい	ごはんを食べよう
〇しみや	終わり
しめし	おむつ、おしめ
しもうた	失敗した
しもうたかなあ	食事が済んだか
〇しもた	終わつた、しまつた（失敗）
しもたつかなー	食べたですか
〇しゃー	おかげ
じやあく	大工
じやあら	平らな地面
じやいけん	だから、そうであるから
じやいばってん	ただけれども
しゃえんばたけ	菜園畠
じやかろうか	そうでないかな
しゃかんどん	左官
じやす	大豆
しやすと	します
しゃちこばって	緊張して
じやっかなあ	そうでしょう
じやつけん	そうだから
しゃつしやる	差し出す
しやつしゅう	しましょう
〇じゃつと	ほんと、そうです
じゃつちが	是非とも
じゃつて	だから
じゃもね	・・・ですね
じやら	平
じゃらすと	・・・そうです
じゃるけん	だから
じゃるばってん	ただけれども
じゃろうだ	・・・でしょうね
しゃまぎる	おせつかいをする
しゃまぎるな	でしゃばる
しゅい	しょうか

じゅうけんなか	みつともない、きまりがわるい
じゅつか	おりこう
じゅっくわり	水溜まり
しゅっじゃくし	汁用の杓子
じゅったんぽ	水溜まり
しゅり	おつゆ
じゅるか	水気の多い事、紐や帯がよくしまっていないことをいう
じゅんさん	警察官
小便たんご	便所
しょい	醤油
じょうに	しょっちゅう、常に
しょけ	笊
しょたるる	元気がない
①しょて	昔の事、前から、以前より
しょのむ	ねたむ、ほしがる
じよつくはり	沼道
じょーり	ぞうり
じょん	男の幼児
じょんだれ	しまりのない人
①しょんなか	しかたがない
しらがんふえた	白髪が多くなった
しられん	しらない
しらんやつた	知らなかつた
しりやけ	三日坊主
じろ	かまど
しろおし	田植の時土を水平にする道具
しわがるる	萎びる
じんぎ	交際の事を言う
じんごめ	陣取り
①しんどか	疲れた
しんぬぐい	後始末
しんのひやー	灰
じんべん	殊勝に、感心
①すいけん	するから
すがね	蟻

すがれ	蟻
すぐっしょう	熟柿
すぐばる	堅くなつて
すぐる	藁のはかまを取る
すしめし	雜炊
すずれる	あふれる
すつけなか	あつけなか
すつけんぎよ	片足とび、片足で走る
すっこうべ	かわはぎ
すっこんべ	かわはき
すっこんペー	かわはぎ
すつたれ	末っ子
すっと	しますか
すでぶり	手ぶら
すそご	末っ子
すびく	冷えてぴりぴりすること
すべりべ	草の一種
すまんじゃつたなん	すみませんでした
するけん	するから
すんな	するな
すぐろか	どす黒い
すわらんかなん	かけなさい
すんだれ	だらしない
すんな	してはだめ
せかせんば	急がせないと
せからしか	うるさい、やかましい
せきまわす	締め切る
せしかい	働く
せしかえ	急げ
せしかわんば	急がなければ
せせくる	いじくる
せせっぱいか	うるさい
せっちんたんご	便所
せっぴやあ	精一杯
せび	蝉

せぶらかす	ひやかす
せろ	しなさい
せわしか	いそがしい
せわらしか	うるさい、やかましい
ぜん	おかね
せんかなん	しませんか
せんから	前から
せんちやよか	しなくてもいい
せんば	しなければ
せんぼ	トンボ（ヘンボと言う所もある）

そい	それ
そいばってん	そうでしょうけど
そうせんもん	つりあわない
そーに	大変
そうにゃ	大そう
そうよう	全部
ソーラ	たわし
そがん	そうです、そのとおり
そがんかなん	ですか
そがんじやなか	そうでない
そがんじゃん	そうですよ
そがんた	そうです、そんなの
そがんたなん	そうですね
そぎゃん	そんな事
そけ	そこ、そこに
そっこ	それだけ
そっで	だから
そつどこいか	それどころか
そびきあげる	引っ張り上げる
そらごつ	うそ
そりゃあ	それは
そる	それ、剃る、反る
そるばとってくれ	それをとってください
そるばってん	そうでしょうけど
そら	たわし

そろびく	引きする
○そんくりや	その位
○だいか	誰か
だいじなもん	大切なもの
夕力あげ	夙上げ
たかやぼ	竹薮
たかんばっちょ	竹の皮で作った編笠、三度笠
たきもん	薪
○たぎる	沸騰する
たきわる	湯など蒸発して鍋などを壊すのを言う、破産する
ダクマ	川エビ、手帳蝦
たくるる	着物がずりあがる
たけんこ	筍
たけんぼんがら	たけのつつ
○だご	団子
だごじゅり	だんご汁
たこんまくら	ヒトデ
だしかえて	立替え
だしまえ	負担金
たすからん	たすからない
たたかした	たたかれた
たちがれ	立ったまま枯れた木
だつか	おとなしい
だつきゅう	らつきよう
たつた	わずか
だつでん	誰でも
たばこしえん	小遣いの小銭をいう
○たまがる	びっくりする
たまがうた	びっくりした
たまにやあ	時には
たまらん	こらえきれない
だらしんなか	しまりがない
だりやすみ	晩酌
○だるか	誰か、疲れる
だるもかるも	誰も彼も